

### (3)日本政策投資銀行による融資

民鉄が行っている大規模工事を計画的・持続的に進めていくためには、長期かつ低利の資金を安定的に確保する必要があります。

そのため大手民鉄に対し、日本政策投資銀行から融資が行われています。

#### ■都市圏民鉄に対する融資項目及び条件(広域ネットワーク整備枠)

対象工事	利率	融資比率
<b>①安全防災対策工事</b> ・立体交差化工事 ・事故防止工事	融資期間、信用リスク等を勘案しつつ、左記工事内容に応じ、金利を優遇	50%  (但し、 2009年度～2011年度 は80%に緩和)
<b>②輸送力増強工事</b> ・都市中心部乗入工事 ・新線建設工事 ・複線化工事 ・大規模都市鉄道新線多目的旅客ターミナル施設工事		
<b>③利用者利便性向上工事</b> ・通勤混雑緩和対策工事 ・交通弱者対応工事 ・駅ターミナル機能高度化工事		

#### ■大手民鉄向け融資実績及び工事額

(単位:億円)

年度	工事額	融資実績
2005	2,361	1,035 (1,365)
2006	2,391	811 (1,025)
2007	3,063	1,086 (1,266)
2008	3,608	1,459 (1,829)
2009	2,581	1,520 (1,711)
2010	2,489	1,369 (1,486)

(注) 1. ( )内は、大手民鉄以外も含めた民鉄事業者向けの融資実績(出資を含む)。  
 2. 工事額は鉄道・運輸機構工事を除く。